

富山県内最大規模の日本なし産地 くれは で「呉羽梨」の栽培を始めませんか？



【呉羽梨産地の紹介】

富山市南西部の呉羽地区と、射水市東北部（旧小杉町、大門町）の射水地区にまたがっており、富山市中心市街地から産地まで車で 20 分程度の都市近郊型の日本なし広域生産団地で、呉羽丘陵の畑地帯から水田地帯に広がっています。

【産地の歴史】

当地区での梨栽培の歴史は長く、明治30年代に「長十郎」を試作したのがきっかけとなり、昭和37年から共同選果が、昭和46年から県外市場への出荷も行われ、平成24年から光センサーによる新たな選果ラインも導入され、現在2,000トン程度が県内外の市場に出荷されています。



【産地規模】

栽培面積：125ha 栽培農家：250戸 （令和7年実績）

【栽培品種】

栽培品種は、8月上中旬頃から収穫できる、贈答需要が高い「幸水」が7割を占め、「豊水」、「あきづき」、「新高」、「新興」など順次収穫、販売しています。

【求める人材】

- ① 梨栽培を将来にわたって継続的・意欲的に取り組むことができる方
- ② 他の呉羽梨生産者と交流を図り、組合活動や地域活動に積極的に参加できる方
- ③ 農業や梨栽培が未経験者の場合、とやま農業未来カレッジ等で基礎的な研修を受けることが可能な方


【日本なし栽培の主な管理作業と経営指標】

1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
	枝棚付け		受粉	摘果・新梢管理			収穫			せん定	
		防除・草刈り							防除		

経営指標（成園時 10アール当り） 労働時間：260時間/年 売上：80万円/年
所得：40万円/年 （平均栽培面積50アール/1農家）



【就農までの流れと支援体制】

項目	支援内容
ステップ① 就農相談 産地面談	<ul style="list-style-type: none"> 就農相談：梨栽培の概要説明や就農計画の作成支援、補助制度紹介、技術習得や出荷販売豊富、資金調達方法に関する助言 産地面談：産地との相性確認、細かな就農条件提示、農地や必要な機械・施設の斡旋、研修先農家の斡旋等 
ステップ② 技術研修 (1～2年)	<ul style="list-style-type: none"> 農業に関する基本技術・基礎的知識の習得⇒とやま農業未来カレッジ紹介（希望者） 梨栽培に関する基本技術・基礎的知識の習得⇒産地の先輩農家の下で研修（必須）
就農準備 (研修中)	<ul style="list-style-type: none"> 就農資金相談、補助制度の相談 ⇒就農準備資金、経営開始資金等 (下記の【各種補助制度】参照) 農地準備、機械・施設の賃借・購入に関する情報提供、契約手続き等を支援 
ステップ③ 就農	<ul style="list-style-type: none"> 栽培技術の習得：基礎講座、農林振興センターや研修先農家による伴走支援、栽培情報配布等 産地内交流：加盟生産組合・果樹組合活動、梨クラブ（富山市）活動を通じた産地内農家との交流（仲間づくり） 所得確保支援：他の農家の作業受託や選果場バイト等斡旋により生産物収入以外の所得確保を支援 規模拡大支援：成木園地の斡旋、遊休園地への苗木新植支援による経営面積の拡大支援 出荷販売支援：選果場出荷及びJA直売所の利用により、安定した販路の確保が可能   <p>その他：営農や補助制度の相談、規模拡大等に関する相談を随時受け付けます。</p>

【各種補助制度】※制度活用にはそれぞれ条件があります

- ①就農準備支援金：就農予定時の年齢が50歳未満の場合、とやま農業未来カレッジにおける研修期間中の1年間、165万円を交付。
- ②経営開始型：独立・自営就農時の年齢が50歳未満の場合、前年の所得に応じて最大165万円/年を交付（最長3年間）。
- ③経営発展型支援事業：農業機械・施設の購入に対する費用の一部を助成
- ④青年等就農資金：農業機械・施設の購入時や長期運転資金が必要な際に利用可能な無利子融資

【お問い合わせ先】 呉羽梨産地活性化推進委員会

（富山市側）富山県富山農林振興センター：TEL076-444-4521

（射水市側）富山県高岡農林振興センター：TEL0766-26-8474

【支援機関】

富山県富山農林振興センター 富山市役所農政企画課 JAなのはな呉羽支店・南部支店

富山県高岡農林振興センター 射水市役所農林水産課 JAいみず野営農指導課